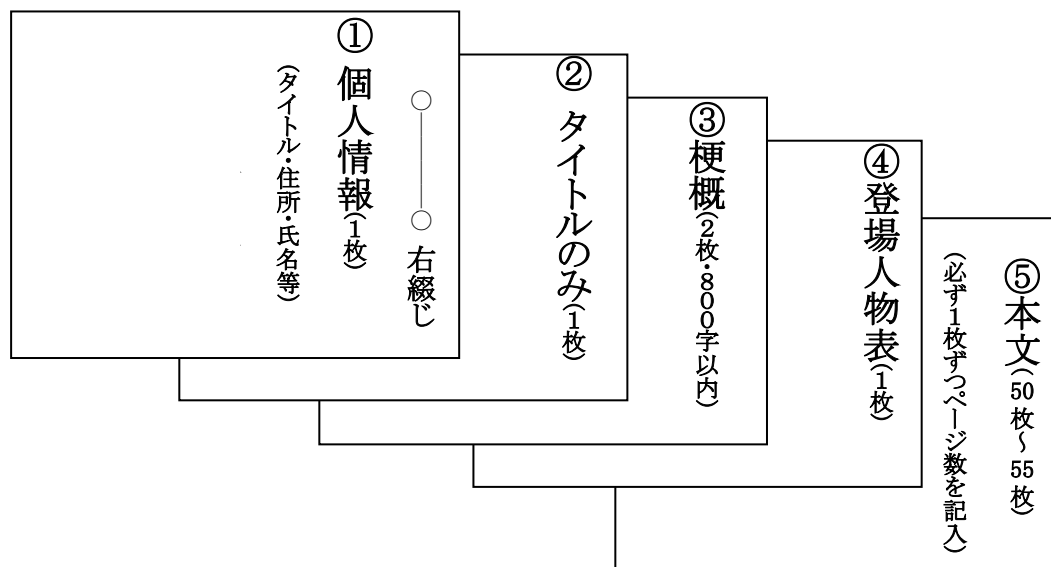


## 第46回 創作ラジオドラマ大賞 募集要項

- 主旨** 魅力的な言葉と音の世界を拓くラジオドラマの新しい脚本家の発掘。
- 応募資格** プロの脚本家をめざす人。  
※ 応募資格について疑問点のある方は協会までお問い合わせ下さい。
- 応募作品** (1)テーマ・内容は自由。ただし未発表のオリジナル作品に限ります。共作は不可。  
(2)放送時間 50 分のもの(400 字詰め用紙 **50～55** 枚 厳守)。  
(3)1 人 1 作品(厳守)  
(4)書き方、綴り方等については別紙参照
- 入賞作・賞金** 大賞 1 編 50 万円 佳作 2 編 各 10 万円  
ただし、大賞の該当作がない場合は佳作を 3 編とします。
- 応募締切** 平成 30 年 1 月 10 日(水) (当日消印有効)
- 送り先** 〒102-0081 東京都千代田区四番町 4-9 とうえつはくよう東越伯鷹ビル 5 階  
日本放送作家協会「ラジオドラマ公募係」
- 選考委員** 日本放送作家協会員の脚本家他  
NHKドラマ番組部 関係プロデューサー、ディレクター
- 結果発表** 平成 30 年 3 月下旬頃、協会ホームページ、雑誌等で公表し、大賞の脚本(該当作がない場合は佳作第 1 席)は月刊「ドラマ」誌に掲載(予定)。
- 入賞作の放送** 大賞はNHK で制作・放送されます。佳作についても制作・放送されることがあります。なお、制作に際して、作者と相談のうえ補訂することがあります。
- 著作権** 制作・放送される入賞作の著作権は入賞確定日から 3 年間、その他の入賞作の著作権は1年間に限り、一般社団法人 日本放送作家協会に帰属します。
- その他** 大賞(該当作がない場合は佳作第 1 席)の作者は、NHK の脚本開発の場に推薦されます。
- 注意事項** (1)二重投稿・二重受賞の禁止 — 他の団体や企業などの公募に応募中の脚本、あるいは既に受賞した脚本は、本賞に入選した場合でも資格を失い賞金の返却を求められます。  
(2)出典の明記 — 既成の著作物から一部を引用した場合は、本文末に続けて出典を明記してください。  
(3)要項に従わない作品、**虚偽の記載のあった作品**は選考の対象外となります。  
(4)応募脚本の返却、選考過程・途中経過に関する問い合わせ、いったん提出した作品の差し替え・変更には応じませんのであらかじめご了承ください。
- 公開講座** 応募希望者のための「公開講座」を平成 29 年 11 月 11 日(土)に開催(要予約)。詳細についてはホームページを参照の上、日本放送作家協会にメールで問い合わせてください。  
ホームページ <http://www.hosakkyo2012.jp> メールアドレス i-info@hosakkyo.jp

## (別紙) 応募原稿の書き方・綴り方等について



- \* ①表紙には次の項目(個人情報)を全て正確に記してください。
  - (a)タイトル(忘れずに!)
  - (b)応募者の本名(ふりがな)およびペンネーム(本名と間違えられないようにはっきりと書くこと)
  - (c)郵便番号・住所・電話番号(必ず連絡のつく電話番号)・メールアドレス
  - (d)性別・年齢・職業
  - (e)本文の総ページ数(表紙等は含みません)
  - (f)受賞歴・(アマチュアとしての)作品歴・活動歴…「ない場合」は「なし」と記してください。

※すべての審査は個人情報を記載した①を除外した上で行います。
- \* ②にはタイトルのみを記して下さい(氏名等、他の事項は一切記入しないでください)。  
タイトルの位置、文字のサイズには決まりはありません。
- \* プリンター印刷の場合、「白のA4用紙(横)」に「縦書き20字×20行」で印字してください。  
(B5用紙、B4用紙は不可。感熱紙も不可)。  
原稿用紙の枠線は(審査の際に読みにくいので)印刷しないでください。
- \* 手書きの場合、市販の400字詰め縦書き原稿用紙(できればA4サイズ。個人名、会社や団体名入りは不可)に、ペンまたはボールペンで(鉛筆不可)。
- \* 本文は50枚以上55枚まで(提出前に確認して下さい)
- \* 既成の著作物からの「出典」がある場合には、⑤の本文末に続けて明記してください。
- \* 原稿は2ヶ所穴を開けてヒモで右綴じのこと(クリップ等ではさむと抜け落ちる危険性があるので不可。糊付け・テープでの固定も不可。必ずヒモ綴じして下さい)
- \* 原稿を綴じる順番は上記の図の通り、上から①、②、③、④、⑤の順番で。

—①以外には絶対に氏名等の個人情報を記入しないでください—

- ☆ ご不明な点がございましたら、協会までファックスまたはメールでお問い合わせください  
(お電話はご遠慮ください)。